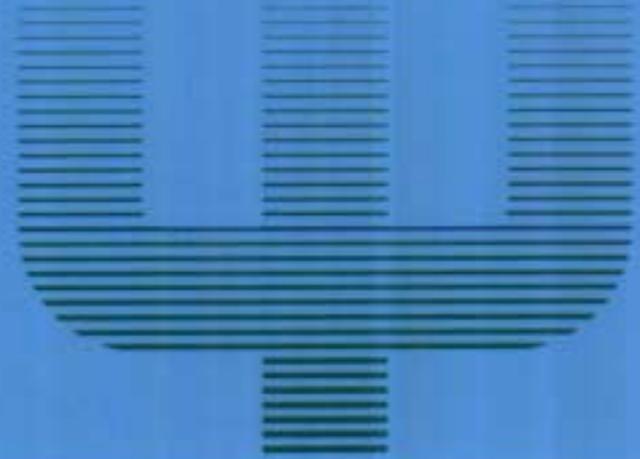


調査研究報告書 No.87
1996



職業訓練用教材開発支援システムの開発

目 次

1. 職業訓練用教材開発支援システムの開発

1.1 教材開発支援システム開発の背景	1
1.2 システムの概要	2
1.3 UITnetからの接続	6
1.4 教材情報の種類とその内容について	7

2. 教材開発の経過

2.1 職業訓練用教材の開発体制	9
2.2 研究の経過	9
2.3 教材の共同開発の結果	14

3. グループウェアによる教材開発

3.1 グループウェアとは	18
3.2 教材開発における問題点	21
3.3 UITnetとインターネットとの比較	24

4. 教材の共有事例

4.1 自作教材作成の経緯と現状	29
4.2 自作教材の保存と管理	32
4.3 データの相互利用と共有化の現状	33
4.4 他施設とのデータの相互利用の現状	34
4.5 教材の共同開発の現状	35
4.6 現状の問題点	36
4.7 現時点での対応策	37
4.8 能力開発セミナーの生産性の向上	38

5. 通信システム(通信システムの現状と今後)

5.1 利用している通信網(アナログ公衆回線)	39
5.2 システム構築に有効な通信網(ISDN)	39
5.3 システム構築に有効な通信網(専用線)	43
5.4 望まれる通信システム構築(専用線とISDN利用による公一専接続法)	44
5.5 望まれる通信システム構築(広域・高速なネットワークATM)	48

6.まとめと今後の課題

資 料

1. 資料1 用語集.....52
2. 資料2 教材情報の種類.....56
3. 資料3 付加情報ファイルのフォーマット.....69
4. 資料4 教材開発支援システムの操作.....71